

学校教育目標

枅の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉ゆたかな人

＜4年間の目標＞

**心も体もたくましい子ども**

- ・明るく、よりよく生きようとする子ども
- ・何でも進んで**楽しく**やろうとする子ども
- ・自分の成長や変化に喜びを感じ、未来について考える子ども

**人やものを大切にする子ども**

- ・友だちの良さや違いに気づき、ともに笑顔で関わり合う子ども
- ・自分から人やものに働きかけ、**ありがとう**の気持ちを持てる子ども

**よく考える子ども**

- ・自ら疑問や未知の課題に気づき、関わり合って解決しようとする子ども
- ・解決しようと頑張った過程や成果に**うれしさ**を感じ、学び続ける子ども

**“明日も来たくなる小山小”**

**安心と達成感を大切に、自己肯定感を高める教育活動をつくる**

① あいさつ・そうじ・歌声づくりで開かれた心と感性を高める指導

- ・児童会、クラスから発信する気持ち良い挨拶
- ・心を込めて3S清掃 しすかにすみずみ さいごまで
- ・毎日クラスで歌の時間→音楽集会の発表

② 全教育活動における人権教育

- ・多様性を認め合い支え合う学級・授業づくり

③ ポジティブな心と体を育成する環境づくり

- ・食育や保健指導で心と体づくり
- ・体力向上の目標の設定と挑戦の場の工夫

④ 自分の成長を実感できる振り返り

- ・キャリアパスポートの活用

**心と体づくり**

**関係づくり**



**学びづくり**

① 安心で楽しい学級・人間関係づくり

- ・SOSカードによる児童の心の定期的調査
- ・QU 検査の実施と活用
- ・おひさま言葉の伝え合い

② 人・もの・ことの思いに気づき、感謝を伝える活動

- ・地域の人・もの・ことに学ぶ活動

③ 学級・学年・異年齢間・地域の方との交流

- ・仲良し学級の交流
- ・にこにこタイム
- ・縦割り班「とちのこグループ」の活動

④ 支援を要する児童への共通理解と連携・チーム支援

- ・教育支援会議の実施
- ・包み込む支援
- ・子どもを語る時間「ともしびタイム」

⑤ 安全で過ごしやすい環境づくり

- ・安全点検の実施
- ・花作り

① 「できてうれしい・わかってうれしい・友達と一緒にうれしい」授業づくり

- ・児童の内面に目を向けた心が動かされる授業づくり
- ・具体的で体験的な学習活動

② 教師の学び合いによる、全校テーマ「自分から表現したくなる授業づくり」の研究

- ・重点グループによる研究推進
- ・一人一公開授業
- ・環境と授業のUD化

③ 「知りたい・伝えたい」を実現する言語活動の充実

- ・事象・友・自分との対話の時間の設定
- ・読む力をつけるMIMの導入
- ・伝え合う場の設定（ホワイトボードの活用）

④ 学級の中心となる活動の創造（生活科・総合的な学習の充実）

- ・年間計画の作成と他教科との横断的カリキュラムによる取り組み
- ・「ふるさと小山（須坂）」の教材化

⑤ 家庭との連携による家庭学習の充実

- ・その日の学習の定着を図る、家庭学習の日常化
- ・自主学習（高学年）をすすめる工夫
- ・確実な教師の見とどけ

**教職員・学校**

- ・子どものよさを発見し、思いを受け入れ、学び続ける教職員研修
- ・参観日、学校行事等を通じた開かれた学校

**保護者**

- ・保護者が参加、参画し、つながり対話生まれるPTA活動
- ・学校評価アンケート、おたより等による情報公開

**地域**

- ・ふるさと小山「に・を・から・で」学ぶ環境
- ・枅の木コミュニティの推進(運営委員会、支援ボランティア)
- ・子どもたちの安全の見守り

教職員・保護者・地域の連携・協働、相互の連絡・相談・情報共有